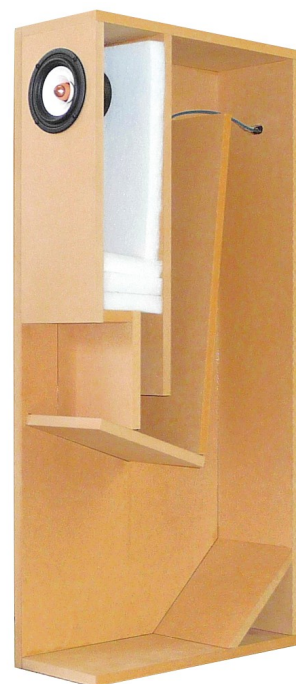


バックロードホーンエンクロージャー 組立キット

WP-SP101BH



組立説明書

Ver.1

スピーカーユニットは
別売です

スピーカーユニット
取付穴径・・・93mm

KYORITSU
共立電子産業株式会社

●必要な工具

- ・プラスドライバー
- ・ハンダごて
- ・ニッパー
- ・ハタガネ(6本～8本)
- ・ドリルビット 2.5Φ(3.2)Φ
- ・鉛筆
- ・ハンダごて(20W～40W)
- ・ハンダ
- ・ワイヤーストリッパー
- ・電動ドリル
- ・モノサシ(30cm & 1m)



ハタガネ

●主な仕様

- ・外形寸法 幅180mm 高さ900mm 奥行き400mm
- ・重量 14Kg(スピーカーユニット含まず)

●お断り

・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
 ・本製品は組立キットまたは半完成品です。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
 ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。
 ・本製品は機器への組み込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

販売元:共立電子産業株式会社

共立プロダクツ事業所

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1

TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

●このキットに含まれるパーツ

①板材・・・13枚(添付の「板材図」と照合してください)



②スピーカーケーブル
120cm(1本)



③吸音材
30cm×30cm(1枚)



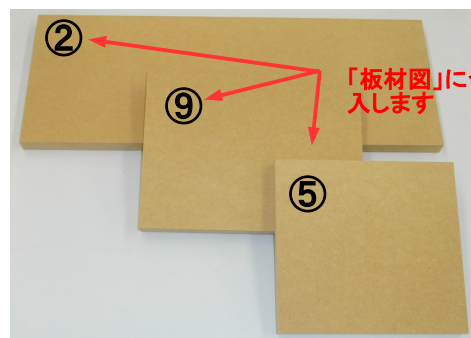
④ターミナル(1個)
取付ネジ(2本)

*下記は別途ご用意ください

- ・木工用接着剤
- ・塗装されるときは・・・木工用パテ塗料 など

●組立の前に・・・

・添付の「板材図」を見ながらモノサシで各板材の寸法を測って、**板材の隅に「板番号」を記入しておきます**
 板①⑥以外はすべて幅が共通(150mm)で長さだけが異なります
 板⑦と⑧のように**長さが10mmしか変わらないものがありますので慎重に計測してください**



「板材図」に合わせて「板番号」を記入します

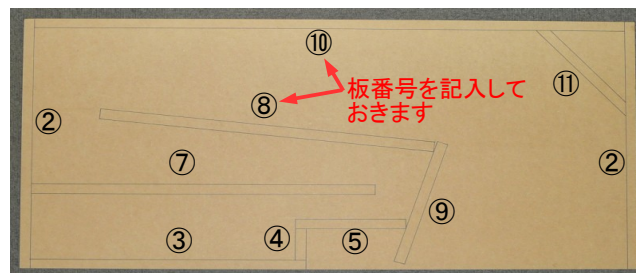
●組立かた

この説明書は、組立手順の一例を記載しています
 慣れておられる方は自分なりの順序で組立ただいて結構です
 添付の「構造図」を参考にしてください

この説明書は「WP-FL10」スピーカーユニットを使用していますが
 他のユニットでも組立かたは同じです。

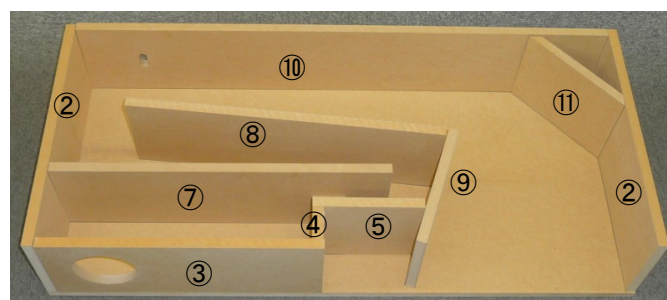
[1] 板①に接着する他の板の位置をマーキングします

添付の「構造図」を見ながらモノサシと鉛筆で線を引いてゆきます
 (以下マーキングといいます)
 板①は2枚ありますが**マーキングはどちらか1枚でOKです**



板番号を記入しておきます

すべての板を「仮置き」して位置関係を確認しておきます



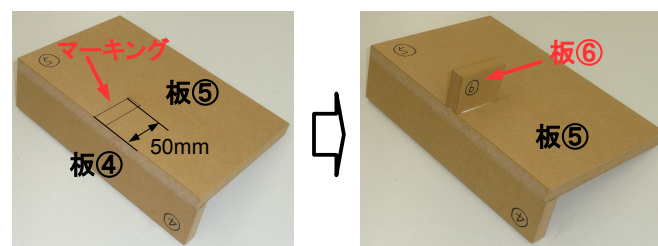
[2] 板⑤に板④を接着します



板④の端面にボンドを塗って板⑤の上に乗せます
 しばらく「手」で押えてボンドの乾燥を待ちます

5～10分待つとボンドが固まってきますので、その後、次の作業にすすみます

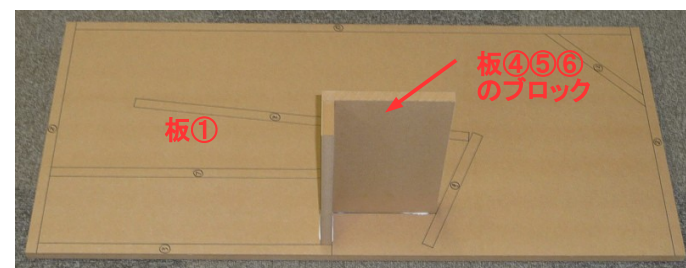
[3] 板⑤に板⑥を接着します



板⑤の中心に写真のようにマーキングします

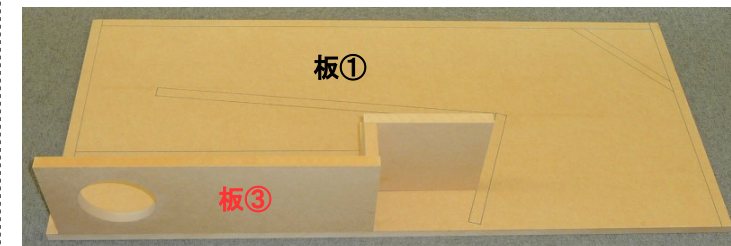
マーキングに合わせて板⑥を接着します

[4] 板①に前記[2][3]で作成した板④⑤⑥のブロックを接着します

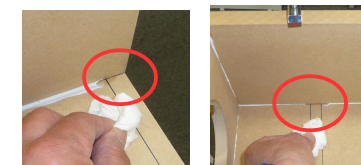
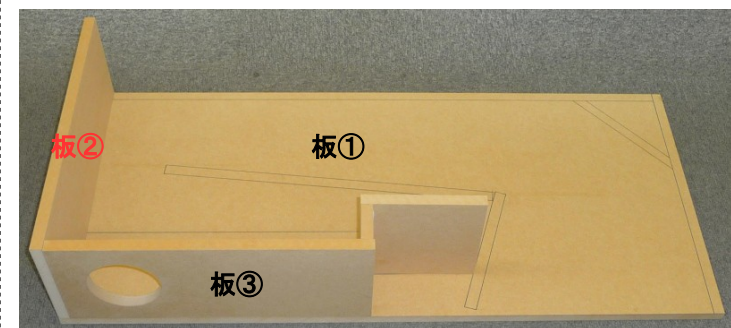


板④⑤⑥のブロック

[5] 板①と板④に板③を接着します

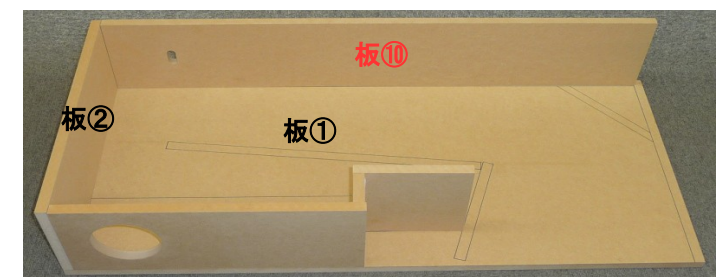


[6] 板①と板③に板②を接着します



板⑩および板⑦を接着する
 ところにハミ出たボンドを濡れぞうきんで拭き取っておきます

[7] 板①と板②に板⑩を接着します



組み立ての全工程をカラー
 写真で詳しく解説しています

A3×2ページ

●推奨スピーカーユニット・・・取付穴径は93mmで共通ですが、取付ネジの位置が異なります



WonderPure WP-FL10(共立電子)

低域から高域までバランスのとれた自然な音
 一般家庭における小音量再生で真価を発揮します



FOSTEX FE103En

中～高域が華やかで前に出る音
 大音量再生で低域～高域のバランスが良くなります



Pioneer DVC-1000 (共立電子)

中域が張り出した明るい音 ポーカル向き
 2組あるボイスコイルは「並列接続」使用がおすすめです